

(四) 出遊的時光~ A-ku / A-may 阿丁 / Nana (共鳴)

1、單車之旅~(淡水)~爆胎~渡輪~ 勿失好心情/有替代方案！

A-ku、A-may、阿丁、Nana 共騎兩部協力車共遊淡水。但這時，阿丁的腳踏車爆胎了。

【A1-10】

A-ku と A-may、丁と Nana がそれぞれタンDEM自転車に乗り淡水を回る。しかし、丁の自転車がパンクしてしまう。

<p>阿丁：哎呀，不好了！ Nana：怎麼了？ A-ku：應該是爆胎了吧。 A-may：是後面的輪胎。 阿丁：慘了，慘了！ A-ku：這附近幾乎沒有店家。 A-may：可是騎車的人不少。 Nana：也就是說，可能前面會有店家。 A-ku：Nana 說的對，應該會有腳踏車店。 A-may：我們就當成是來踏青，一起往前走吧！ 阿丁：不好意思，掃了大家的興。 A-ku：別這麼說，出來玩本來就要走走的嘛！ A-may：是啊，別失去好心情！ Nana：A-may，謝謝妳。妳總是這麼好心！ A-ku：的確，A-may 從小就這樣，出來玩，有她一定盡興。 A-may：把你們車上的東西移過來吧！ A-ku：我建議到淡水碼頭去搭渡輪。 Nana：對，這樣就可以利用時間去對岸走走。 阿丁：好主意，好像比我們原先的計畫更棒！ A-may：只要不失去好心情，處處都是好山好水。</p>	<p>丁：「あっ、しまった！」 Nana：「どうしたの？」 A-ku：「パンクしたかも。」 A-may：「後ろのタイヤね。」 丁：「どうしよう？」 A-ku：「この辺に店はなさそうだね。」 A-may：「でも、自転車に乗ってる人、たくさんいるわよ。」 Nana：「もう少し行けば店があるんじゃない？」 A-ku：「Nana の言うとおりの、自転車の店、あるかもよ。」 A-may：「じゃ、散歩がてら、ちょっと歩いてみましょうよ。」 丁：「ごめんね、皆に迷惑かけちゃって。」 A-ku：「そんなことないよ。歩くのも楽しいし。」 A-may：「そうよ。気にしないで。」 Nana：「ありがとう。A-may ってほんとうに優しいわね。」 A-ku：「うん、A-may って子供の頃からそうなんだ。いつも楽しい雰囲気にしてくれるんだよ。」 A-may：「かごの荷物をこっちに移して。」 A-ku：「淡水埠頭へ行ってフェリーに乗ろうよ。」 Nana：「賛成！直してもらってる間に向こう岸に行けるわ。」 丁：「いいね！最初の予定よりももっと面白そう。」 A-may：「楽しもうと思えば、どこでも楽しめるものよね。」</p>
---	---